

# 東大和

平成17年（2005年）  
8月1日



# 市議会 だより

# 204

発行：東大和市議会  
編集：議会報編集委員会  
〒207-8585 東大和市中心3-930  
TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926  
E-mail：gikai@city.higashiyamato.lg.jp

## もくじ

- 2 6月議会の議題から
- 3 一般質問各議員のテーマ  
市政を聞く① 【関田(正)・尾崎(保)・二宮】
- 4 市政を聞く②  
【下条・粕谷(久)・中間・関野・小林・西川】
- 5 市政を聞く③ 【藤原・佐村・長瀬・中村】  
*topics あれこれ*
- 6 委員会での議論・陳情の要旨
- 7 市議会新人事決まる
- 8 議案等の結果・閉会中に行われた会議 ほか

## 6月議会の日程

7日	開会、諸報告・議案等審議・議案の付託・陳情の付託など 資格審査特別委員会
8～10日 13日 14日	一般質問 資格審査特別委員会
15日 16日 17日	交通問題対策調査特別委員会 厚生文教委員会 建設環境委員会 議会運営委員会
21日	議案審議・常任委員会報告・議員提出議案審議・継続審査議決・議員派遣議決、閉会

## 今号の主な内容

市議会の新人事決まる  
議長に 松浦 誠議員  
副議長に 押本治雄議員  
監査委員に粕谷洋右議員

7  
ページ

市内外の交通問題を考える  
特別委員会を設置

21  
ページ

議員の資格を審査する  
特別委員会を設置

21  
ページ

次期の生涯学習推進計画  
策定に向けた審議会条例を可決

21  
ページ

地方議会制度の充実強化に  
関する意見書を可決

21  
ページ

地方六団体改革案の  
早期実現に関する意見書を可決

21  
ページ

市議会もクールビズ導入

5  
ページ



## 街の ひとコマ

「平和な日々」  
撮影：氏井 福雄さん  
(奈良橋在住)

この欄に掲載する写真を募集しています。

応募のお問い合わせは議会事務局へ。

### お知らせ

「平和市民のつどい」が、平成17年8月19日（金）に都立東大和南公園内旧変電所周辺で開かれます。詳しくは、7月15日及び8月1日号の市報をご覧ください。



# 市政を

## 6月議会 一般質問要旨

# 聞く

掲載は  
発言順



市役所屋上から望む市立狭山緑地

### 市立狭山緑地等の保護と障害者・障害児の雇用、将来について聞く

関田 正 民  
(自民クラブ)

**問** 自然、生態系の保全等を図るための他市の自然保護レンジャー隊の活動をどう考えるか。  
**答** 大変意義がある制度と認識している。

**問** 自然保護のためには市長が任命し、注意できる権限を持たせたレンジャー隊が必要ではないか。  
**答** 今後、検討していく。

**問** 障害者・障害児の雇用の働き

かけは。市発注の業務で委託できるものはないか。

**答** 一般企業への働きかけはしていない。のぞみ集会所の除草をお願いしている。

**問** 一般企業が行政に仕事を要求しているのは違う。シルバー人材センターが守られているように障害者の社会福祉法人も応援すべきではないか。

**答** 法の趣旨にのっとり優先して選ぶことはあるが市の仕事をするという意思表示が必ず必要である。

**問** 前回同じ質問をし、あれから九月月たつが今も同じ答えか。  
**答** 仕事を出すには団体、法人格を有することが必要。福祉に対する考えをもっていろんな措置ができるよう今後進めていきたい。



武蔵村山市民総合センター

### 総合福祉センターの建設と使用料・手数料について聞く

尾崎 保 夫  
(無所属)

**問** 市長が市民との懇談会の中で話をした総合福祉センター建設は、計画に基づき平成20年から24年で検討・調整し、25年から27年で設計・建設となるのか。

**答** 市民との懇談会の中で総合福祉センターの建設要望に対し、時間をかけて検討し、皆さんの話を聞きながら進めたいと答えた。平成20年から24年に基本調査、その

後設計というのは一つの方法論であり、基本的には、財政状況、経済状況はあるが少しでも前倒しをして要望に答えたいと考えている。

**問** 使用料・手数料については、行政改革大綱の中で三年ごとに見直しをするとしている。また、見直しの際には原価計算もされていると思うがいかがか。

**答** 平成10年の改定では、原価計算をして料金の激変緩和を図る努力をし、現実的な料金設定に努めた。その後、13年に改定をし、16年は、経済の長期低迷、人件費等に大きな変動がない状況から、原価計算をしなければならぬという判断に至らなかった。今後、原価計算等について、全庁的に統一のとれた方法を研究してみたい。



東大和市駅前

### 路上喫煙禁止地区の設置と災害に強いまちづくりを

二宮 由 子  
(東大和21)

**問** 路上での喫煙禁止について、①現状と対応。②条例の制定。③今後の課題を聞く。

**答** ①路上喫煙禁止地区は定めていないが、市の行事の折にマナーアップキャンペーンを行い、意識啓発を図っている。②条例制定の考えはないが、今後研究すべき段階にきていると思う。③有効な意識啓発が課題と考えている。

**問** 駅の周辺から路上の喫煙禁止区域にしたらどうか。

**答** 駅周辺はできれば禁煙ゾーンにしたい。また、喫煙マナーは国際的な風潮であるので、何らかの方策をもって問題に接近したい。

**問** 災害に対する①現状と対策。②防災訓練に対する考え。③災害弱者対策。④今後の課題を聞く。  
**答** ①災害対策は、地域防災計画に基づき進めているが、今後、災害時の職員の初動訓練等を行っていききたい。②子供、大人、高齢者等に参加してもらっての防災訓練が必要と思っている。③災害要援護者の対象者の把握、救済体制等の確立について今後とも検討していきたい。④東京直下地震等を想定した措置を今後とっていきたい。

### 各議員が取り上げたテーマ

**自** 関田 正 民

自然保護・救命訓練・障害者の雇用・保健所建設予定跡地

**共** 藤原 宏 子

障害者自立支援法案・教科書採択・マンション建設計画

**無** 尾崎 保 夫

使用料・手数料等・住民基本台帳閲覧・総合福祉センター建設

**公** 佐村 明 美

チャイルドファースト社会の構築を・防災対策に万全を

**21** 二宮 由 子

路上喫煙禁止地区の設置・災害対策

**21** 長瀬 り つ

総務・ごみ・契約・社会教育・企画・道路管理

**公** 下条 学

河川環境・向原都営住宅・産業振興

**政** 中村 庄一郎

ちょこバス・学校教育

**21** 粕谷 久美子

環境

**公** 中間 建二

狭山丘陵の保全と活用・市立郷土博物館・観光資源

**無** 関野 杜成

ごみ収集契約とその他の契約・市民コミュニティの醸成

**無** 小林 知久

街づくりの方向性・介護保険事業計画の見直し・学童保育所

**共** 西川 洋一

介護保険制度の見直し・国民保護法・河川の改修及び公園整備



### 一般質問とは

それぞれの議員が市に対し、事務の状況、将来の方針などについて、考え方を聞いたり、報告や説明を求めたりするものです。

東大和市の場合は、一人の持ち時間が100分で、時間内であれば何度でも再質問ができます。

会派略称 **政** → 新政会 **公** → 公明党 **21** → 東大和21  
**自** → 自民クラブ **共** → 日本共産党 **無** → 無所属

### 空堀川管理用通路の街灯設置と 向原都営住宅の建て替え計画は

下条 学  
(公明党)

問 ①奈良橋地域の管理用通路への街灯設置の進捗状況は。②向原都営住宅の中央公園の変更が発表されたが、空き地に関する市の要望、活用をこの中でできないか。また、周囲の壁を早く外せないか。

答 ①都では河川管理上必要ないと考えているが、今後も粘り強く交渉していく。②空き地活用の具体的な計画までには至っていない。



空堀川の管理用通路

問 仮囲いの撤去は管理上難しく、財政上も困難と都は言うが、防災面等好ましくなく改善を望む。

答 住んでいる人たちが憩いの場とする公園を、住宅ができたときに伴い建設すべきと思うがどうか。

問 当初計画されたが、新しい土地利用を検討中で中断されている。空き地利用として、計画が立つまでの間、こども広場みたいな形がとれるよう、住宅局へ要請できないか。

答 都に改善策を施すよう要請しているがさらに要請していく。

問 公園の整備、鉄骨の壁を外すなど都に強く要望してもうたいたい。

答 市民の不安を解消するよう市長として強く要望し、責任をもって対応したい。

### 環境基本計画について聞く

粕谷 久美子  
(東大和21)

問 計画に入れる「環境」の範囲は、どのように考えているのか。

答 市民の生活環境に影響を及ぼすものが対象となる。

問 基本計画の中に範囲を示すことだが、基礎調査の後、結果が出てから範囲を決めていくのか。

答 基礎調査で案が出、その中に環境保全審議会など、それから市民の意見、これらが盛り込まれる。



市内上空の送電線

問 電磁波についてどう考えるか。

答 何らかの人体への影響がないというわけではないと考える。基本計画の中で検討していきたい。

問 市長は電磁波についてどのような考えを持っているのか。

答 科学的に未解明な領域でありテレビ、携帯電話等自分達の生活に直近のものである。プランに入る方向性で検討すべきと思うているが、今後研究させてもらう。

問 範囲の中に有害・不健全図書、ビデオ等、青少年に悪影響を及ぼす恐れがあるものも含まれると思うがどう考えるか。

答 現在、基本計画策定部会が設置され、これから策定作業が始まる。その中で範囲として含まれる、という観点で意見を述べたい。

### 狭山丘陵と郷土博物館の 有効活用を図れ

中間 建二  
(公明党)

問 ①愛知万博の「サツキとメイの家」を狭山丘陵に誘致する運動に取り組み考えはないか。②郷土博物館の事業をさらに市の内外にアピールし発展させるため、新しい名称を検討する考えはないか。

答 ①既に所沢市、東村山市が誘致の要望をしている。隣接市での運動であり、ぜひとも実現することを支援していきたい。当市として



市立郷土博物館

も誘致に向けて検討に入りたい。

②市民が系統的、総合的に郷土を学び知ることができるようにと現在の名称がつけられた。一つの提言をいただいたと受けとめる。

問 例えば、狭山丘陵の自然体験と里山文化の発展、継承に取り組みということ、名称を狭山丘陵博物館や里山文化博物館など、他にはない名称にすることで、狭山丘陵と郷土博物館の魅力を一歩できるのではないか。

答 開館当初から背後に控えた狭山丘陵で自然や文化財の体験的な学習を重視してきた。狭山丘陵博物館などの提言をいただいたので、今後、名称については館の事業運営、性格そのものを見きわめる中で考えていきたい。

### 前年度に起こった「ごみ問題」と 行政の立場と役割について聞く

関野 杜成  
(無所属)

問 問題を起こした業者は、4月、5月、自粛ということであるが、6月以降のごみ収集に関してはどういうふうになっているのか伺う。

答 新たな不祥事が発覚し、さらなる自粛届の延長が業者から出された。したがって、6月からの発注は、5月にお願していた業者に継続してお願いし、来年の3月31日までの契約を締結した。

問 指名業者選定委員会で協議した結果、自粛が二カ月となったというが、行政の立場から指名停止を行うべきではなかったのか。

答 当該業者へは市長から警告書を発している。また、昨年の第四回定例会で、市長が新年度の契約は極めて困難であるというような答弁もしており、推測であるがその辺の市の意向も酌み取り自粛届が出てきたものと推察している。

問 コミュニティーの状況の悪化は重大な問題である。防災、防犯、自治会等のコミュニティーができることにより、いろんな問題も解決されてくると思うがいかか。

答 自治会の会員の減少化、あるいは新規の自治会の構築等、行政としてバックアップしていく。



可・不燃ごみ集積所

問 指名業者選定委員会で協議した結果、自粛が二カ月となったというが、行政の立場から指名停止を行うべきではなかったのか。

答 当該業者へは市長から警告書を発している。また、昨年の第四回定例会で、市長が新年度の契約は極めて困難であるというような答弁もしており、推測であるがその辺の市の意向も酌み取り自粛届が出てきたものと推察している。

問 コミュニティーの状況の悪化は重大な問題である。防災、防犯、自治会等のコミュニティーができることにより、いろんな問題も解決されてくると思うがいかか。

答 自治会の会員の減少化、あるいは新規の自治会の構築等、行政としてバックアップしていく。

### 街づくり条例を制定し 住民の意向に沿った街を造るべきだ

小林 知久  
(無所属)

問 都・民間の住宅の高層化に対し、過去どう対処してきたか。

答 高層住宅は大和基地跡に住建三者が建てた時が始まり。その際に協議し消防等の観点から十四階を限度とした。その後窓口で十四階に抑えてほしいと話してきた。

問 大事な高さ制限を市と都の協議で決めていいのかが。市民の意向を入れ条例化すべきではないか。

答 ツールとしての条例化は、もっともなこと。業者に注文し都にお願しても、法的には建ってしまう。従って条例化を通し、一歩先に行き、街づくりを推進したい。

要請 住宅地・学校周辺の交通量、道路・雨水処理の基準、申請前の住民との話し合い等は議論をして基準を作るべき。



14階建ての桜が丘団地

問 今、東大和は、街の全体像を考える時期にある。市長がリーダーシップをとらなくては困る。

答 条例を制定し、市民の理解を得て、お互いに協働して街をよくすることが必要。

問 高さ制限、建築確認の際の同意等を条例化すれば、都に市民の意向を伝えるツールとなるが。

答 ツールとしての条例化は、もっともなこと。業者に注文し都にお願しても、法的には建ってしまう。従って条例化を通し、一歩先に行き、街づくりを推進したい。

要請 住宅地・学校周辺の交通量、道路・雨水処理の基準、申請前の住民との話し合い等は議論をして基準を作るべき。

### 介護保険制度の見直しに伴う 市民への影響はどうか

西川 洋一  
(日本共産党)

問 介護保険制度の見直しは、市民からよくわからないと不安の声が寄せられている。東京都は、17年1月に国が示した案について、基本的な方向性は一致しているとし、その方向性は介護予防の導入であり、要支援と要介護1の方が新たな振り分けになることである。まさに不安に思っているのはこの点だと思うが、具体的にどう

問 なっていくのか。

答 国は、要支援の方はそのまま要支援1で、要介護1の方が要支援2と要介護1になると説明している。現行の要介護1の七割から八割の方が要支援2に移行し、残りの二割から三割の方が要介護1になると予測している。

問 ほとんどの人が要支援に移行してしまうと思うが、新たに要支援1、2に認定された場合、原則的に家事代行型訪問介護が受けられなくなると思うがどうか。

答 適切なケアマネジメントに基づき提供される家事援助は引き続き認め、原則家事代行型訪問介護は行わない。例外的に行う場合には厳格に見直し、限定的に行うこととする説明を受けている。



介護保険のパンフレット

問 なっていくのか。

答 国は、要支援の方はそのまま要支援1で、要介護1の方が要支援2と要介護1になると説明している。現行の要介護1の七割から八割の方が要支援2に移行し、残りの二割から三割の方が要介護1になると予測している。

問 ほとんどの人が要支援に移行してしまうと思うが、新たに要支援1、2に認定された場合、原則的に家事代行型訪問介護が受けられなくなると思うがどうか。

答 適切なケアマネジメントに基づき提供される家事援助は引き続き認め、原則家事代行型訪問介護は行わない。例外的に行う場合には厳格に見直し、限定的に行うこととする説明を受けている。



耐震工事中の二中学校舎

**災害要援護者の支援と地震等の災害に対応する学校の安全対策を万全に**

高年齢者、障害者、乳幼児、病人など災害要援護者(災害弱者)の方々がこころむる犠牲と被害は、昨年の新潟等の豪雨、十年前の阪神・淡路大震災の実態からも極めて深刻である。災害要援護者は、みずから守ることは難しく、きめ細かな支援が必要と考える。①所見。②具体的な取り組みを伺う。

①高年齢化の中で災害要援護者

の防災対策は重要な課題である。対象者の把握、救護方法等を検討し救護体制の確立に努めていきたい。②対象者を把握したものをどう災害時に活用し、救護するかが課題で、その部分の検討を進めるため庁内で調整を始めている。

**児童・生徒のために 学校設備の充実を**

学校トイレの改修に多くの自治体を取り組んできているが、財政的な問題もありまだ進んでいないのが現状だ。改修は、老朽化と臭いトイレを快適にするという目的だけでなく、生徒や利用する人の正義感、責任感、自主性、公共心を生む心の教育になると思う。

②窓ガラスの飛散防止対策は。①耐震化計画。②窓ガラスの飛散防止対策は。



三小プールの温水シャワー

学校トイレの改修に多くの自治体を取り組んできているが、財政的な問題もありまだ進んでいないのが現状だ。改修は、老朽化と臭いトイレを快適にするという目的だけでなく、生徒や利用する人の正義感、責任感、自主性、公共心を生む心の教育になると思う。

学校のトイレの改修の順番

は、耐震工事が完了した学校から順次計画的に実施している。耐震工事が終了していない学校は、和便器の一部を洋便器に改修するための工事費を18年度に計上でできればと考えている。

学校プールのシャワーの温水化と今後の対策を聞く。

温水シャワーは、プールの改修を行った際に温水化を図っている。現在、第三小学校と第一中学校で設置している。19年度に第一小学校の改修工事のための設計委託料を計上し温水化を図りたい。一校当たり概算で六百万円くらいかかるので難しい問題もあるが、今後計画的に実施していきたい。

温水化を図るのにゼヒソーラーシステム等も検討したい。



展示されていた教科書

来年度から中学校で使われる教科書が、8月中に決定される。太平洋戦争を大東亜戦争と呼び、朝鮮や韓国、中国への侵略戦争を正しい戦争とする誤った歴史を教える教科書を採用すべきではないと考えるが、市の考えはどうか。

来年度から中学校で使われる教科書が、8月中に決定される。太平洋戦争を大東亜戦争と呼び、朝鮮や韓国、中国への侵略戦争を正しい戦争とする誤った歴史を教える教科書を採用すべきではないと考えるが、市の考えはどうか。

採択に際しては、文部科学省の検定済み教科書を対象とし、教科書採択資料作成会議などの調査、研究に基づき、学習指導要領に示された目標及び内容等に則して選定を行う。

教科書の展示について、当市ではいつの間に行うのか。

6月17日から7月6日まで教育センターで展示し、展示本に関する意見をいただいて、これを資料作成会議へ届けることになる。

教育は不当な支配を受けず、憲法と教育基本法に基づいて、正しい事実を子供たちに教えていくものでなくてはならない。採択に対する市教委の考え方を聞きたい。

最終的には五人の教育委員で決めるが、憲法、教育基本法等の関係法令にのっとり、みずからの責任と判断で公正、適正な採択事務を厳正に実施していきたい。

誤った歴史を教える教科書は採択すべきでない

藤原宏子 (日本共産党)

東大和市清掃事業協同組合の請負業務の業者選定の経緯は

長瀬りつ (東大和21)



資源物回収作業

粗大ごみ・資源物拠点回収。かんがるー・動物死体の収集運搬業務を委託する組合の構成員が、本年4月1日より変わっている。これまで、ごみ業者等のさまざまな情報は、各議員あてに配付されるなど細かく対応してきたが、組合の件は報告がない。今年3月の予算審議時には、組合は二社と答弁し変更については言っていない

かったが、その経緯を聞きたい。

平成17年度は、市民生活に最も影響を及ぼす可燃ごみ、不燃ごみ、資源物収集運搬業務は、経験豊かで組合の構成員である二業者と個別契約を締結した。その他組合委託とした業務は、組合への新加入業者が担当している。加入は組合の責任のもとに選定し加入したと認識している。なお、組合から業者を入れるという話はあったが、その時点では予定であったので話ができなかった。

新規二業者のうちの二業者は、一年間の実績はゼロであるが、仕事はこつこつと業者でもできるのか。

4月1日から粗大ごみを担当した業者による収集は、スムーズであると組合から聞いている。

topics あれこれ

市議会の

クールビズ

9月末までの夏季の間、委員会への出席者は、ノーネクタイ・ノー上着にすることを、6月17日の議会運営委員会において決定しました。これは、地球温暖化防止を目的に室温を二十八度に設定し、環境省が提唱するクールビズを当市議会も取り入れるものです。

農業委員

四名を推薦

農業委員会委員の任期満了に伴い、新たに市議会から次の四名を推薦しました。

粕谷久美子 西川 洋一  
関田 貢 尾崎 信夫

議会活性化及び

市財政状況に関する

調査特別委員会を廃止

本特別委員会は3月議会で、中間報告として一定の調査結果を報告しました。5月30日の第一回臨時会において、常任委員会等へ調査事件の付託替えを行ったことにより、本特別委員会の廃止が決定されました。

議長会から表彰されました

4月21日開催の関東市議会議長会及び5月25日開催の全国市議会議長会において、多年にわたる地方自治への貢献により、次のおり表彰されました。

「議員在職二十年以上」  
藤原 宏子 議員

「議員在職十年以上」  
下条 学 議員

また、前議長の森田憲二議員は、全国市議会議長会の地方行政委員会副委員長としての貢献を認められ、感謝状を贈呈されました。



森田憲二議員 下条 学議員 藤原宏子議員

市議会だよりの表紙写真募集

東大和市議会だよりの表紙写真を募集しています。市内の季節感があるものであれば、何でも結構です。あなたの写真で表紙を飾ってみませんか。応募のお問い合わせは、議会事務局へお願いします。

東大和市議会事務局 庶務調査係  
電話042(563)2111内線2002

# 委員会での議論

## 厚生文教



東大和市生涯学習推進計画審議会条例は可決しました。

### (主な質疑)

**問** 審議会委員の選定過程、選定基準を確認したい。また、生涯学習に關係する団体とあるが、幾つあつてどういうジャンルに分かれているのか。

**答** 学識経験者は、知識が幅広く豊富な方を各方面から選びたい。団体については実際に活躍している個人を委嘱する。公募による市民については内部の選考基準により選定する。男女比率、世代等についても偏らず幅広く人材を求めたい。生涯学習に関する団体は約二十数団体あり、学校関係、文化協会、その他もろもろである。

**問** 団体から推薦を上げて、その中から選ぶくらいでないかよい計画にならない。委員を選ぶ基準と

責任体制を明確にしておくべきだ。

**答** 最終決定権は市長になるが、要綱をつくりその中で行っていく。団体推薦の形はとっていない。

**問** 答申はいつごろを目安にしているのか。一番かかわっている公民館の關係はどう考えているのか。

**答** 8月中には第一回審議会を予定している。18年8月には答申を得、19年3月には計画を策定する予定である。公民館は生涯学習の中心的活動をしており念頭にしている。

**問** 広報は、今まで気づかなかつた人が気づくようにすべきでは。

**答** 参加しやすい環境ということ、こちらから出向いて違った角度から考えてみたい。

## 障害者自立支援法案の制定に対する意見書提出に関する陳情は趣旨採択としました。

### (主な質疑)

**問** この法律が成立した場合、市への影響はどうか。

**答** 市が直接経費を負担する内容ではないが、PR等を手伝う作業はふえる。来年1月から利用者負担が変わっていく予定だが、国の事業に対する経費の負担が義務的負担として規定されるよう、一定の負担がなされると考える。

**問** 今まで障害者の所得に依じた応能負担だったが、応益負担とされ、負担が大きくなると思うが。

**答** サービス利用の自己負担は、

一割の定率に改めるもので、所得に応じた負担は上限を設けていく。施設利用は食費、光熱費等については実費負担となる内容である。

**問** 陳情では市町村の声を十分反映させる保証のないままとあるが、市としてこういう状況で法案ができるかと考えているのか。

**答** グラントデザインの段階から、都で市町村の課題等を集約していたが国に提出されてない。区、市部の課長会等で集約したものを国に伝えてもらつてという意見がある。

# 建設環境



用途地域等の見直し(五〇%／一〇〇%地域)説明会に関する陳情は不採択としました。

### (主な質疑)

**問** 最低敷地面積をなぜ百十平方メートルとしたのか。

**答** 国の基準で住宅建設計画の誘導居住水準があり、市内の世帯平均人数三・六九の面積に相当する。他区、市の最低限度の敷地面積を勘案、整合を考慮し提案した。

**問** 説明、PRが足りないのでは。

**答** 都市マスタープラン等で細分化防止をうたつており、説明会参加者は二百三十名で周知に努めた。

**問** 百十平方メートル以上二百二十平方メートル未満の人が分割すると一つは家が建たなくなる。理解し納得しているのか。

**答** 説明会でしっかり説明した。説明会に来ていない人にどう説明していくのか。

**問** まちづくりニュースを配布し、市の考え方、提言を最初に

ている。素案のまとまった段階で市報等でPRをし、決まった段階で決まった地域に通知文も出した。今回も同様に考えてみたい。

**問** 広報、説明会の中で、説明の仕方に反省はなかったか。

**答** まちづくりニュースでPRし、二回目の説明会でさらに多くの方に周知、参加してもらつた努力はしてきた。

**問** 前回の説明会での意見、質疑の主な内容は。

**答** 賛成として、住宅地の環境を守るためによい。面積も妥当だ。反対として、分割すると限度未満の土地ができ困る等の意見があった。

**問** 三鷹、町田市等で敷地最低面積を設けた中で特例許可審査基準を設けているが、設ける考えは。

**答** 今後、検討していきたい。

## 環境基本計画策定に市民の意見を聞く懇談会の設置を求める陳情は不採択としました。

### (主な質疑)

**問** 基本計画のスケジュールは。

**答** 平成17、18年度で制定する。今後、市長から環境保全審議会に諮問し、市民意識調査等を行う。その後、審議会から中間答申を受け、素案を策定し、公表後、審議会の答申を得て決定したい。

**問** 計画段階からの市民参加は大

**答** 市民参加の必要性は認識している。方法論は検討させてほしい。

**問** 懇談会の設置は計画策定段階から、委員も公募でとしている。市の案を環境保全審議会で議論するのは違いがあるか。

**答** 環境保全審議会は市民の代表であり、その意見を聞くことが大事である。

## 市道路線の変更についての議案を全会一致で可決しました。

# 総務

総務委員会は審査案件がありませんでした。

# 陳情の要旨

## ○障害者自立支援法案の制定に対する意見書提出に関する陳情

(奈良橋在住 東大和市共同作業 所連絡会 代表 森田 由美子)

**要旨** 以下の諸点を盛り込んだ「障害者自立支援法案制定に対する意見書」を決議の上、政府関係機関に提出してください。

1. 法案の審議に当たっては、特に障害のある人とその家族等の実態や要望を尊重し、区市町村の意見を十分反映してください。
2. 扶養義務制度を見直し、特に「応益負担(定率負担)」の検討に当たっては、所得保障の充実に図ってください。
3. 「施設体系の再編」並びに小規模作業所の事業参加に当たっては、重度障害者施策並びに障害者雇用制度を抜本的に拡充するとともに、国の財政責任を明確にしてください。

## ○環境基本計画策定に市民の意見を聞く懇談会の設置を求める陳情

(狭山在住 船橋 昭)

**要旨** 東大和市環境基本条例が制定され、次の作業として基本計画の策定となります。

基本計画は、具体的で内容がわかりやすく、市民が実行できる内容とすることが求められます。そのため多くの市民に策定に参加していただく方法として(仮称)

○KDDI携帯電話基地局建設中止を求める陳情

(湖畔在住 携帯電話の電磁波問題を考える東大和市民の会代表 沖田 悌司郎 ほか九名)

**要旨** 東大和市狭山一丁目八三八番地付近の東京都水道局用地にKDDIの携帯電話基地局の建設計画があります。建設には付近住民の同意等の法的規制は現在ないようですが、総務省に問い合わせたところ「周辺住民の理解を得た上で建てるように」との指導がなされているようですが、現在のところKDDIから、説明会開催等の連絡はありません。

携帯電話基地局から出る電波

(電磁波)の人体への影響については将来にわたり懸念されており、特に乳幼児への影響が大きいです。特に乳幼児への影響が大きいと言われています。

市民が将来にわたり健康で安全な生活環境を確保するため、現在計画地へのKDDI電話基地局の建設中止を貴議会で採択し、東京都へ意見書を提出してください。



# 市議会新人事決まる

## 第1回市議会臨時会(5月30日)

**議長に 松浦 誠 議員**  
**副議長に 押本治雄 議員**

平成17年第一回市議会臨時会を5月30日に開催し、正・副議長の選挙、常任委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙などを行いました。

この結果、議長に松浦 誠議員(公明党Ⅱ四期目・六十歳)、副議長に押本治雄議員(新政会Ⅱ四期目・七十一歳)が当選しました。

### 監査委員に

**粕谷洋右 議員**



粕谷洋右議員

議会選出監査委員の辞職に伴い、新たに粕谷洋右議員(新政会Ⅱ四期目・六十二歳)を選任することに同意しました。

粕谷洋右議員は平成3年に初当選以来、議会報編集委員会委員長、決算特別委員会委員長、厚生文教委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任し、現在四期目です。任期は、平成17年5月31日から平成19年4月30日までです。

## 就任にあたって

**議長 松浦 誠**

このたび、市議会議長の職に就かせていただくことになりました。市民福祉の推進を目的に公正、円滑なる議会の運営に努力しその職責を全うしたいと存じます。

ご承知のとおり、地方自治体は、長引く景気の低迷や国の三位一体改革における財源移譲の問題等々で極めて厳しい行財政運営を強いられておりますが、時代の趨勢の中で市民の皆様への要請は複雑多様化しております。この要請に応えるには議会とし

ても、さらに市と一体となった努力が必要と考えております。引き続き市民の皆様の変わらぬご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

**副議長 押本治雄**

今回、ご推挙を得まして、市議会副議長に就かせていただくことになりました。議長のもと、およばずながら議員の皆様のご支援を賜り、その職責を果たしていきたいと考えております。

現在の社会変化は激しいものがあり、その変化に対応した議会運営に努めることが重要と考えております。また、市との連携を深め、市民ニーズに沿う努力をすることが市議会の使命と考えます。今後とも皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



松浦議長(左)と押本副議長

## 常任委員会委員 選任

常任委員会委員及び議会運営委員会委員が選任されました。また、各委員会の正・副委員長が指名推選によりそれぞれ次のとおりとなりました。

常任委員会委員長

総務Ⅱ 大后治雄 議員 (東大和21)

厚生文教Ⅱ 佐村明美 議員 (公明党)

建設環境Ⅱ 関田正民 議員 (自民クラブ)

議会運営Ⅱ 森田憲二 議員 (新政会)

◎委員長 ○副委員長

◎ 大后 治雄	○ 中間 建二
○ 二宮 由子	○ 森田 憲二
○ 押本 治雄	○ 木下 光雄
○ 松浦 誠	○ 尾崎 保夫

◎ 関田 正民	○ 西川 洋一
○ 粕谷 久美子	○ 粕谷 洋右
○ 石川 庄太郎	○ 関野 杜成
○ 尾崎 信夫	

◎ 佐村 明美	○ 中村 庄一郎
○ 長瀬 りつ	○ 藤原 宏子
○ 関田 貢	○ 下条 学
○ 小林 知久	

◎ 森田 憲二	○ 長瀬 りつ
○ 中村 庄一郎	○ 西川 洋一
○ 関田 正民	○ 尾崎 信夫
○ 中間 建二	○ 尾崎 保夫

## 一部事務組合

### 議会への派遣

〔昭和病院組合〕

一宮 由子 下条 学

〔湖南衛生組合〕

関野 杜成 木下 光雄

〔小平・村山・大和衛生組合〕

長瀬 りつ 藤原 宏子

小林 知久 尾崎 保夫

〔東京都市収益事業組合〕

石川庄太郎 中間 建二

〔東京都三多摩地域

廃棄物広域処分組合〕

中村 庄一郎

## 市議会だよりの

### 編集委員決まる

委員長 西川 洋一  
副委員長 二宮 由子

粕谷 洋右  
石川庄太郎

関田 貢  
佐村 明美

下条 学  
小林 知久

### 〔委員長から一言〕

このたび、議会報編集委員会委員長に引き続き就任させていただきましたことになりました。

市議会だよりは、議会で決定したことなどを市民の皆様にお伝えする大切な役目を担っています。

わかりやすく、親しまれる紙面づくりに努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

### 閉会中に行われた会議

- <4月>
  - 8日 ○議会報編集委員会
  - 15日 ○厚生文教委員会
  - 25日 ○建設環境委員会
- <5月>
  - 20日 ○議会運営委員会
  - 30日 ○第1回臨時会
  - 全員協議会
  - 資格審査特別委員会
- <6月>
  - 3日 ○議会運営委員会
  - 7日 ○議会運営委員会
  - 21日 ○全員協議会
  - 資格審査特別委員会

### 議長・議員が出席した会合

- <4月>
  - 11日 ○東京都市議会議長会臨時総会
  - 18日 ○東京河川改修促進連盟理事会
  - 19日 ○東京都市区議長会定例総会
  - 21日 ○関東市議会議長会定期総会
  - 27日 ○昭和病院組合議会臨時会
  - 28日 ○東京都北多摩議長連絡協議会総会
- <5月>
  - 14日 ○東京消防庁第八方面総合水防演習
  - 20日 ○第43回東京河川改修促進連盟総会及び促進大会
  - 第43回三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会
  - 東京都市町村議会議員公務災害補償等組合組織団体市議会議長会議
  - 23日 ○東京都市議会議長会定例総会
  - 25日 ○第81回全国市議会議長会定例会
  - 27日 ○東京都三多摩地区消防運営協議会役員会及び通常総会
  - 31日 ○小平・村山・大和衛生組合議会臨時会
- <6月>
  - 1日 ○「分権改革日本」全国大会
  - 28日 ○小平・村山・大和衛生組合議会臨時会

### 9月議会の予定

通常、開会時間は午前9時30分です。

月 日	会 議	内 容
9月6日(火)	本 会 議	議案の審議など
7日(水)	本 会 議	一般質問
8日(木)		
9日(金)		
12日(月)		
13日(火)	常任委員会	付託議案 請願・陳情の審査
14日(水)		
15日(木)		
16日(金)	決算特別委員会	平成16年度決算審査
20日(火)		
21日(水)	本 会 議	委員会審査報告など
26日(月)		

※日程は変更する場合がありますのでご了承ください。  
 確定したい東大和市ホームページに掲載いたします。  
 問い合わせ先 議会事務局 内線2002

## 6月議会での議案等の結果

議 案 名	結 果	
<b>市長提出案件 13件</b>		
専決処分の承認について(平成17年度東大和市税条例の一部を改正する条例)	原案可決	
専決処分の承認について(平成17年度東大和市一般会計補正予算(第1号))		
専決処分の承認について(平成17年度東大和市老人保健特別会計補正予算(第1号))		
専決処分の承認について(平成17年度東大和市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号))		
東大和市生涯学習推進計画審議会条例		
東大和市非常勤特別職の職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例		
平成17年度東大和市一般会計補正予算(第2号)		
市道路線の変更について(市道第1564・1565号線、蔵敷3丁目地内)		
東大和市固定資産評価審査委員会委員の選任について		同 意
東大和市土地開発公社の経営状況について		報 告
平成16年度東大和市一般会計繰越明許費繰越計算書について		
専決処分の報告について(児童館来館者の負傷事故による損害賠償)		
専決処分の報告について(道路破損による車両事故の損害賠償)		
<b>議員提出案件 3件</b>		
地方議会制度の充実強化に関する意見書	原案可決	
地方六団体改革案の早期実現に関する意見書	継続審査	
関野杜成議員の資格決定の件		
<b>議会人事案件 2件</b>		
資格審査特別委員会委員選任	選 任	
東大和市農業委員会委員の推薦について	推 薦	
<b>陳情 4件</b>		
用途地域等の見直し(50%/100%地域)説明会に関する陳情	不採択	
障害者自立支援法案の制定に対する意見書提出に関する陳情	趣旨採択	
環境基本計画策定に市民の意見を聞く懇談会の設置を求める陳情	不採択	
KDDI携帯電話基地局建設中止を求める陳情	継続審査	

## 5月臨時会での議案等の結果

議 案 名	結 果
<b>市長提出案件 1件</b>	
東大和市監査委員の選任について	同 意
<b>議員提出案件 2件</b>	
交通問題対策調査特別委員会の設置について	原案可決
関野杜成議員の資格決定の件	継続審査
<b>議会活性化及び市財政状況に関する調査特別委員会案件 1件</b>	
議会活性化及び市財政状況に関する調査特別委員会の調査事件の付託替えについて	原案可決
<b>議会人事案件 11件</b>	
東大和市議会議長選挙	選挙・選任
東大和市議会副議長選挙	
東京都市収益事業組合議会議員選挙	
昭和病院組合議会議員補欠選挙	
湖南衛生組合議会議員補欠選挙	
東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合議会議員補欠選挙	
東大和市議会常任委員会委員選任	
東大和市議会議会運営委員会委員選任	
東大和市議会議会報編集委員会委員選任	
交通問題対策調査特別委員会委員選任	
資格審査特別委員会委員選任	

9月議会は6日に開会予定 次号市議会だよりは11月1日発行予定